

## 2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月10日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東  
 コード番号 9275 URL http://www.narumiya-net.co.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 石井 稔晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務 管理本 部長兼物流管理部長 (氏名) 上田 千秋 TEL 03-6430-3405  
 四半期報告書提出予定日 2019年10月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年2月期第2四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年8月31日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	15,205	—	402	—	368	—	172	—
2019年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2020年2月期第2四半期 172百万円（－％） 2019年2月期第2四半期 ー百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	17.17	17.10
2019年2月期第2四半期	—	—

（注）2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	14,094	3,455	24.5
2019年2月期	—	—	—

（参考）自己資本 2020年2月期第2四半期 3,455百万円 2019年2月期 ー百万円

（注）2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	1,465.00	—	31.00	—
2020年2月期	—	0.00	—	—	—
2020年2月期（予想）	—	—	—	34.00	34.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

1. 2020年2月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 31円00銭 記念配当 3円00銭
2. 2018年6月29日付で普通株式1株につき30株の割合で、株式分割を行っております。2019年2月期の第2四半期末1株当たり配当額は株式分割前であります。

### 3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,007	—	1,712	—	1,646	—	1,007	—	101.65

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）株式会社ハートフィール、除外 1社 （社名）—

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期2Q	10,082,630株	2019年2月期	9,906,830株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	—株	2019年2月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期2Q	10,027,394株	2019年2月期2Q	9,624,330株

- (注) 1. 当社は、2018年6月29日付けで普通株式1株につき30株の割合で、株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。  
2. 2018年9月5日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株の発行により、発行済株式総数が282,500株増加しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、米国の政策動向、中国経済の持続的成長への懸念など、先行きに不透明感はあるものの、雇用情勢や所得環境の改善が続く中、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが属するアパレル業界は、引き続き低価格志向が強く、一般消費者の実店舗での購入は減少傾向にある一方で、ネット通販での購入は増え続けております。

このような経営環境の中、当社グループのマルチチャネルの軸を成すショッピングセンターやeコマースの売上高は対前年比2桁増で推移し、前事業年度に引き続き当社グループの業績を牽引いたしました。当第2四半期連結累計期間における百貨店及びショッピングセンター直営店舗の出退店の状況は、百貨店ではトドラーブランド「ANNA SUI mini」（アナスイ・ミニ）などを中心に18店舗出店（9店舗退店）、ショッピングセンターではトドラーブランド「petit main」（プティマイン）及びジュニアブランド「Lovetoxic」（ラブトキシック）で10店舗出店（1店舗退店）となりました。

既存店舗では、百貨店で展開しているトドラーブランド「X-girl STAGES」（エクスガールステージ）及びショッピングセンターで展開している「petit main」、「Lovetoxic」がともに堅調な売上で推移しております。

また、eコマースは2019年3月にボーイズブランド「GLAZOS」（グラソス）を中心に展開する株式会社ハートフィールの全株式を取得し、連結子会社化したことにより業容の拡大を図りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高15,205百万円、営業利益402百万円、経常利益368百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益172百万円となりました。

なお、当社は2019年3月29日に株式会社ハートフィールの全株式を取得し子会社化したことにより、第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しております。経営成績の前年との比較にあたっては、下表を参照ください。

（第2四半期累計期間の経営成績対前年比較表）

	2019年2月期第2四半期累計期間（非連結）	2020年2月期第2四半期累計期間（個別）	増減率
売上高（百万円）	13,220	14,781	11.8
営業利益（百万円）	268	436	62.9
経常利益（百万円）	197	414	109.9
四半期純利益（百万円）	37	213	472.4
EBITDA（百万円）	641	835	30.2
1株当たり四半期純利益（円）	3.87	21.29	—

（注）1. 2019年2月期第2四半期累計期間の四半期純利益は、抱合せ株式消滅差益875百万円を調整しております。

2. 2018年6月29日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っており、2019年2月期第1四半期累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

また、当社グループはベビー・子供服の企画販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績に関する記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産は14,094百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,487百万円、受取手形及び売掛金が2,611百万円、商品が3,182百万円、建物及び構築物が260百万円、有形固定資産のリース資産（純額）が858百万円、のれんが3,475百万円、差入保証金が1,098百万円であります。

#### （負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は10,638百万円となりました。主な内訳は、買掛金が2,012百万円、長期借入金が4,714百万円、リース債務（固定）が717百万円であります。

#### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,455百万円となりました。主な内訳は、資本剰余金が1,853百万円、利益剰余金が1,380百万円であります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,487百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、445百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益361百万円の計上、減価償却費250百万円、のれん償却額111百万円、売上債権の増加額276百万円、たな卸資産の減少額719百万円、仕入債務の減少額723百万円、未払費用の増加額121百万円及び法人税等の支払額299百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、519百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出177百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出234百万円及び差入保証金の差入による支出61百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、284百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額100百万円、長期借入れによる収入620百万円、長期借入金の返済による支出586百万円、リース債務の返済による支出170百万円、及び配当金の支払額307百万円によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年4月12日に発表しました業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(2019年8月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,487,689
受取手形及び売掛金	2,611,607
商品	3,182,200
前払費用	45,561
その他	49,018
貸倒引当金	△11,076
流動資産合計	7,365,000
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	1,347,592
減価償却累計額	△1,087,420
建物及び構築物（純額）	260,172
工具、器具及び備品	82,753
減価償却累計額	△61,402
工具、器具及び備品（純額）	21,350
土地	5,940
リース資産	2,134,472
減価償却累計額	△1,276,413
リース資産（純額）	858,059
有形固定資産合計	1,145,522
無形固定資産	
のれん	3,475,746
ソフトウェア	99,513
ソフトウェア仮勘定	700
リース資産	144,261
その他	15,726
無形固定資産合計	3,735,947
投資その他の資産	
投資有価証券	36,701
破産更生債権等	50,279
長期前払費用	21,350
差入保証金	1,098,209
繰延税金資産	463,697
その他	227,846
貸倒引当金	△50,279
投資その他の資産合計	1,847,805
固定資産合計	6,729,275
資産合計	14,094,276

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(2019年8月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	2,012,318
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	570,048
リース債務	390,428
未払金	377,253
未払費用	650,158
未払法人税等	229,063
未払消費税等	139,512
賞与引当金	164,301
返品調整引当金	12,539
ポイント引当金	88,109
その他	180,259
流動負債合計	4,913,992
固定負債	
長期借入金	4,714,894
リース債務	717,995
退職給付に係る負債	287,953
その他	3,755
固定負債合計	5,724,597
負債合計	10,638,590
純資産の部	
株主資本	
資本金	248,251
資本剰余金	1,853,927
利益剰余金	1,380,906
株主資本合計	3,483,085
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△6,696
退職給付に係る調整累計額	△20,971
その他の包括利益累計額合計	△27,667
新株予約権	268
純資産合計	3,455,686
負債純資産合計	14,094,276

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
売上高	15,205,704
売上原価	7,027,221
売上総利益	8,178,482
販売費及び一般管理費	7,775,572
営業利益	402,909
営業外収益	
受取利息及び配当金	116
保険解約返戻金	5,640
仕入割引	603
受取賃貸料	12,163
補助金収入	14,900
雑収入	4,679
営業外収益合計	38,103
営業外費用	
支払利息	38,687
支払手数料	9,200
貸貸費用	9,617
為替差損	573
一部指定関連費用	8,490
雑損失	5,449
営業外費用合計	72,018
経常利益	368,994
特別損失	
減損損失	7,225
固定資産除却損	187
特別損失合計	7,412
税金等調整前四半期純利益	361,582
法人税、住民税及び事業税	176,004
法人税等調整額	13,334
法人税等合計	189,338
四半期純利益	172,244
親会社株主に帰属する四半期純利益	172,244



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	172,244
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△3,850
退職給付に係る調整額	4,172
その他の包括利益合計	322
四半期包括利益	172,566
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	172,566
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2019年3月1日  
至 2019年8月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	361,582
減価償却費	250,381
減損損失	7,225
差入保証金償却額	45,551
のれん償却額	111,904
固定資産除却損	187
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,647
賞与引当金の増減額 (△は減少)	73,487
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△275
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	42,401
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,651
受取利息及び受取配当金	△116
支払利息	38,687
売上債権の増減額 (△は増加)	△276,717
たな卸資産の増減額 (△は増加)	719,557
仕入債務の増減額 (△は減少)	△723,420
未払費用の増減額 (△は減少)	121,770
未払消費税等の増減額 (△は減少)	70,965
その他	△89,433
小計	782,036
利息及び配当金の受取額	116
利息の支払額	△37,282
法人税等の支払額	△299,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	445,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	22,381
有形固定資産の取得による支出	△177,379
無形固定資産の取得による支出	△49,919
投資有価証券の取得による支出	△598
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△234,852
保険積立金の積立による支出	△15,867
差入保証金の差入による支出	△61,228
差入保証金の回収による収入	3,737
その他	△6,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△519,755
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000
長期借入れによる収入	620,000
長期借入金の返済による支出	△586,208
リース債務の返済による支出	△170,256
配当金の支払額	△307,111
新株予約権の行使による株式の発行による収入	58,717
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284,858
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△359,317
現金及び現金同等物の期首残高	1,847,006
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,487,689

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。